

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市老人保養センターの運営について

当センターは、昭和57年に高齢者の福祉の増進を目的として開設した施設です。

施設の主な取組（概要）

- 保養及び集会のための施設の提供
大浴場の他に、卓球、カラオケ、麻雀、将棋、囲碁等の設備を整えています。
- イベントの企画・実施
イベント風呂（ゆず湯等）や作品発表会、卓球や麻雀等の大会について企画・実施しています。
- 生活、健康に関する相談等
理学療法士を招いた「困りごと相談会」や、健康体操教室、近隣の警察署と協力して交通安全教室等を実施しています。

～イベントの様子～



お楽しみ会



交通安全教室



施設の利用状況（概数）

年間約4.1万人の方々にご来館いただいています。

（令和5年度4.4万人、令和4年度3.8万人、令和3年度2.7万人）

施設運営に関する支出・収入（概数）【令和5年度実績】

入館者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は820円（総額3,575万円）、利用料金等の収入は178円（総額775万円）です。

<支出：820円（総額3,575万円）>

人件費 385円	事業費 37円	光熱水費 290円	修繕費 10円	委託費 98円
-------------	------------	--------------	------------	------------

<収入：178円（総額775万円）>

利用料金 112円	その他 66円	差額642円 市民の皆様からの税金を活用
--------------	------------	-------------------------